



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町5-23
西宮YMCA内
☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2015年5月会報 第320号

主 題 ・ 標 語

国際会長 (I P) Isaac Palathinkal (インド)

主 題: "Theme:Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」

標 語: "Do it Now"

「今すぐやろう!」

アジア地域会長 (AP) 岡野 泰和 (日本)

主 題: "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

標 語: "One Asia, One World" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事 (RD) 松本 武彦 (大阪西)

主 題: 「響き合い、ともに歩む」

"To walk together, echoing each other"

標 語: 「こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく」

六甲部長 多胡 葉子(宝塚)

主 題: 「わたしとあなたの Y'S ダムを YMCA と共に」

《ユース・交流・地域》

宝塚クラブ会長 杉谷 和代

主 題: 「Share する喜びを感じよう、その輪を広げよう!」

"Let's feel the joy of sharing, Widen the circle of it"

今月のテーマ: L T (指導者訓練)

義に飢え渴く人々は、幸いである、
その人たちは満たされる。

(マタイ 5章6節)

2015年 5月 第一例会

日 時: 2015年5月13日(水)18:30

場 所: 宝塚ホテル ゴールドの間

会 費: 会員3,100円、会員外3,500円

ドライバー 武田 寿子 若林 成幸

開会点鐘 杉谷 和代会長

ワイズソング 全 員

聖 書 桑田 勝弥

祈 禱 石田由美子

ゲスト・ビジター紹介

会長・委員会報告・YMCA 報告

会 食

プログラム

「スピードをあげる日本の教育改革」

長尾 ひろみ氏

誕生日のお祝い

閉会点鐘 杉谷和代会長

2014/15 役 員	会 長 杉谷和代 直前会長 石田由美子 副会長 福田宏子、石田由美子 書記 若林成幸 会 計 吉田 明、堀江裕一 会計監査 今田 稔 六甲部部长 多胡葉子 メネット連絡 今田和子 連絡主事 谷川 尚
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 福田宏子 EMC 石田由美子 交 流 石田由美子 ファンド 三品ミチ子 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇 バザー 加藤光信 市民クリスマス 若林成幸
お誕生日 おめでとう!	長尾 亘 (5月7日) 鯖尻佳子 (5月23日) 桑田勝弥 (5月28日) 井上 聖 (5月30日)
4 月	例会出席者数 28名 在籍会員数 23名 出席会員数 18名 出席率 78.2% メイクアップ(内数) 1名 メネット 2名 コメント・マゴメット0名、ゲスト・ビジター8名
実 績	B F ポイント 4月 5,705円 累 計 36,060円 にこにこBOX 4月 0円 累 計 54,500円 神戸 YMCA 支援 33,100円

4月第1例会報告

4月8日(水) 18時半から宝塚ホテル、ゴ
ールドの間にて4月第一例会が行われました。
ゲスト8名を含めメン17名、メネット2名で
合計27名の出席者でした。杉谷会長による開
会点鐘、挨拶、ワイズソング斉唱、聖書、祈祷。
会食の前に西宮Yユースの井内伸君のタイワ

ーク参加報告が

ありました。チ
ェンマイに集う
日本、ラオス、
ミャンマーの若
者と共に過ごし
た10日間、ワ
ークを通してお



互いのことをもっと知ろうとコミュニケーシ
ョンを取ることに力を尽くしたこと、また支え
合うことの大切さ、相手のことを思いやる大切
さを学んだこと、自分も積極的に実践していき
また繋げていきたいと元気澁刺に語ってくれ
ました。講演は関西学院大学人間福祉学部梓川

一先生によ

る「生きるこ

との意味」～
幸せを感じ
て。一般社会
では相対的
価値観の中
で生きてい



るが絶対的価値観の中で生きている幸福の意
味を考える。幸福は、一部は外部環境に、一部
は自分自身に依存しているのである。達成や喜
びがある積極的的幸福もあれば苦痛がないこと、
心が平安であることの消極的的幸福もある。人間
の力ではどうすることも出来ない事が起こつ
たりするときあなたも私も必要な存在として
認め合うことでその人と共に歩むことがその

人を支えることではないか。人間は人生の物語
を作りもつ存在として語り聴きともに歩むこ
とが幸せに繋がる。先生自身、希少難病に病ま
れたことを通して語られる言葉が私には神々
しく感じられ素晴らしいお話に胸が熱くなり
ました。この後会長よりバザー開催への協力の
お願い、そしてYMCA報告があり閉会点鐘で
第一例会は終わりました。

鯖尻 佳子

会 長 報 告

私の住む八尾市にも宝塚と同名の山本があ
ります。私はその山本の産です。春になると山本
には、玉串川沿いに5キロにわたる桜並木が一斉
に咲き誇り市民を楽しませてくれ、八尾市の観光ス
ポットの一つになっています。その桜も散り、花ミズ
キの並木道に変わり、また桜の華やかさと違う落ち
着いた美しさで我々を私の住む八尾市にも宝塚と
同名の山本がありま包んでくれます。そうするうち
に東の信貴生駒山の緑が濃くなり眩しい新緑の季
節が到来です。こうして毎年自然は不変に、世の
中に何があるかと絶えず季節の色を出して私たち
の目を楽しませ、季節の移り変わりに気分も変わ
ります。今年の雨の恵みのお陰で我が家の台所から
見える野生の藤は青空高くす〜っと伸び、私の見
る角度からでは稜線さえも超えんばかりに伸びて
います。今年は豊かな房と花の色までも格別で目
を楽しませてもらっています。何故か今年は自然の
恵みに深く心打たれ、春から新緑に移り変わる5月
の風景に心なごむ思いです。Y'sのことを思うと今
年も恒例のチャリティーバザーが5月30日に開催
されます。クラブ全員がその準備に余念がありません。
今年も多くの協賛を受けることが出来ますよう、
バザー品も、人気の出店も喜ばれますよう、若いリ
ーダーのイベントも、花組手作りクッキーも。全てが
盛会になりますよう祈るばかりです。しかし、何より
もお天気に恵まれますようにと願います。先日こん
な言葉が心に残りました。「考えは言葉となり、言葉

は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる」マーガレット サッチャー。私たち Y's は、この言葉のように人格を築き、同じ目標に向かって Y's と社会と Y's ダムを共有し平和に過ごせますよう、今後も元気に活動を続けて行ければと思います

杉谷和代

29日 (金)	加藤、福田ヒ、 青柳、鯖尻、 多胡、今田 水谷、杉谷	加藤、青柳、 今西、多胡、 福田ヒ、吉田 今田、石田、 若林、杉谷、 リーダー数名
------------	-------------------------------------	--

4月第2例会報告

4月15日(水)18時30分から宝塚西公民館にて4月第2例会が行われた。

出席者は、杉谷会長、加藤、吉田、多胡、鯖尻、長尾、石田、堀江、谷川、福田ヒ、若林各メン、今田メネ。リーダー2名、西宮 Y スタッフ 1名。計15名

議事要旨;

1. バザーの運営について

バザーは5月30日(土)逆瀬川駅前のカルチェヌーボにおいて、食事コーナー・蚤の市コーナー・ステージコーナーの3つのメニューが行われる。西宮 Y リーダーの参加を得て、リーダーが行う催しの確認とバザー当日の役割分担が加藤メンが準備された資料に基づいて協議された。また、準備会を5月28・29日に行うこととし、準備当番を次のように決めた。

クッキー作りは若林メネットが中心になり、西公民館調理室にて別日程で行う。

【バザー準備会当番表】

	10:00~13:30	13:30~17:00
28日 (木)	加藤、青柳、 鯖尻、今田、 福田ヒ、石田 多胡、水谷	加藤、吉田、 堀江、青柳、 福田ヒ、堀江 石田、今田、 若林 澤田、 杉谷、鯖尻

2. 5月第1例会の運営

ゲストスピーカーに長尾ひろみ氏を迎える。テーマは本人から後日連絡あり。

3. EMC 調査集計表が公表された。

資料から宝塚クラブの例会出席率の低迷が浮かび上がり、改善が求められている。

4. 退会の申し出を承認

休会中の小嶋聖子メン、樋之内悟メンから退会の申出があり、事情を斟酌しこれを了承した。6月末にて退会扱いとする。

5. 神戸 Y 総主事就任式

4月19日神戸 Y 総主事就任式が行われるが、武田、多胡、福田ヒ、長尾、杉谷各メンが出席する。

6. 諸連絡

- ① 5月9日、六甲部次期準備役員会開催。
- ② 2017年度の西日本区理事を六甲部から輩出するように要請あり。多胡部長が六甲部の部長経験者等を招集し、協議の予定。
- ③ 岩国クラブとDBC 交流会を西日本区大会にて行うことを提案しているが、先方の返事を待っている。
- ④ 杉谷会長が昨夏訪米時以来交流のある East Kauai Y Service in Hawaii と MM EM Seattle Y Service Club の Mr. Robert Sims から訪日の打診あり。諸情勢を考慮してアジア大会へお誘いすることで調整する。
- ⑤ 5/16 京都エイブルクラブ 25周年記念例会出席者;募集中
5/23 岡山クラブ創立 50周年記念例会出席者;多胡、堀江、長尾、福田ヒ

- ⑥ 阿蘇クラブの現 Y サ・ユース事業主任の経営されている「大地の恵みポーク」から商品をファンド対象品として取り扱う事で試験的に取り寄せる。

若林 成幸

(スピーカー長尾ひろみ氏プロフィール)

- ・聖和大学、神戸女学院で教鞭を取った後、
- ・広島女学院大学学長(2010-2014)
- ・文部科学省中央教育審議会委員 (2011-2015)

現在は、

- ・公益財団法人日本 YMCA 同盟理事
- ・公益財団法人広島県男女共同参画財団
理事長

- ・大阪女学院教育研究センター長
- ・啓明学院理事長特命補佐
- ・広島県立大学教育審議会委員
- ・国際基督教大学評議委員

ィールドに関する助成金不正の新聞報道がなされた件でその報道に関しての不正はなかったとの公的回答が寄せられたということ。

しかし、この役員会では

六甲部は思わぬ大きな責任のあるお土産を背負わされた。2017~2018年度期の理事候補を六甲部から選出してほしいという事。

大きな宿題を抱えての帰宅となったが、六甲部の皆様の叡智でよい人選および、提案がなされると祈るのみです。

多胡 葉子



**YMCA 総主事就任式・
交流会に出席して**

第3回西日本区役員会報告

2015年4月11日(土)~12日(日)にクライトンホテルで開催された。

この役員会は2015年~2016年度の第一回準備役員会と併催された会である。

私にとってはいよいよ最終段階にかかって来た役員会で、初回の緊張がほぐれ役員の方々とは一年を通じての親しみが和やかな雰囲気醸成し、ゆったりと所定の席に着き後期の報告を聞き、協議に参加出来た。

報告事項で印象に残ったものとしては国際・交流事業からは国際への送金に関して、今後すべてスイスフランで送金されるという事。メネット事業から、当初希少難病支援先とされていたユニバーサルフ

荘厳なパイプオルガンの音が響き渡る神戸栄光教会で4月19日、第10代神戸 YMCA 井上真二総主事の祝福式が、海外からの22名の来賓、国内から270名の方々をお迎えして盛大にしてかつ厳粛に執り行われた。水野雄二顧問より聖書が手渡され、兵庫県知事、神戸市副市長も駆けつけてこられ、お祝いの詞を述べられた。井上真二総主事は1987年茨城大学教育学部をご卒業され、神戸YMCAに入職、ウエルネスセンターを中心に活躍され、2014年には副総主事を兼任された。井上総主事からは「責任の重大さを覚え身の引きしまる思いですが、神の御心を信じ、YMCAを愛する多くの人々と共に、YMCA 運動の推進、使命の実現を果たしていく所存でございます。」と力強く挨拶をされた。



新三宮会館が2017年1月に完成予定とあり、変動しつつある社会また次世代の若者をどう育てていくかYMCAの今後の活動、関わりをどのように展開されるかが楽しみである。

第10代神戸YMCA総主事、井上真二氏の輝かしい前途を祈る次第である。

福田宏子

4月18日(日)神戸にて厳粛に執り行われた就任式のあとは教会で茶話会に招かれ各地からお祝に来られた方々との団らんのひと時を過ごした。その後場所を変えて元町の居酒屋「NOEN」で交流会が催された。多胡部長のご挨拶、武田前理事長の乾杯の音頭で和やかな会が始まった。私たち

宝塚花組福田、杉谷と長尾メンは丁度シアトル

YMCA

から見え

た3名の

前のテ

ーブル

に井上

真二総



主事を囲んで楽しい会話に華が咲いた。福田宏子メンが7年前にYMCAからシアトルを訪れた時にホームステイしたJoshに再会！何て偶然でしょう！私も今夏のシアトルYMCA訪問も約束したり本当に知己の友という感じで接することができた。それぞれテーブルごとにお酒も入り賑やかな交流の場となった。韓国、中国、台湾高雄からのお客様は六甲部のY'sとYMCAの新旧総主事を囲んでお祝の宴は時間の経つのも忘れて盛り上がった。いろいろ国間の問題はある中、YMCAやY'sに関しては一つのFamilyであることを実感したとても心温まる集いだった。

杉谷和代

島田恒ワイズの出版記念講演会に

4月21日午後6時30分からホテル竹園芦屋にて、島田ワイズの「人生の豊かさを求めて」と題した講演会が国際ワイズメンズクラブ西日本区芦屋クラブ後援で開かれ、160人近くの参加者があり、島田ワイズの人脈の広さがうかがえる会でした。ユーモアあふれる語り口と示唆に富んだ内容に60分はあっという間に過ぎ、もっと聞きたいと思わせる講演で、

その後
にぎや
かにビュ
ッフェ形
式の懇
親会が
開かれ



名物のコロッケを味わい、遠方から参加された友人や研究会の方々とワイズの交流も和やかでした。宝塚ワイズからは、多胡部長、堀江、福田(宏)、青柳、武田の5人が参加し、改めて一度きりの人生を前向きに生きるヒントをいただいて帰路につきました。

武田寿子

希少難病患者支援チャリティ

コンサート

「希少難病」は、患者数が少なく、原因不明でまだ治療法が充分解明されていない慢性の病気です。勿論まだ国の補助制度も確立していません。このような病気について少しでも知り、患者の方々のなやみを少しでも理解し、よりそっていけることをめざして行くというのが今期の西日本区メネット会の主題です。そこで六甲部では4月4日に神戸栄光教会で～希少難病について学びと癒しの場を～をテーマにこのイベントがもたれました。

まず、マリア味記子さんの創作楽器マリアハーブ {片手で抱えて片手で演奏する小型のハーブ}の弾き歌いで幕をあけました。哀愁のあるようなやさしい音色にクボタアツシさんのギター伴奏も調和して心にしみるものでした。

続いて東海大学医学部准教授の佐藤健人先生による「病と人生～希少難病研究を通して」の講演をいただきました。現在少しずつ解明されつつある研究に医学の進歩のおどろきと期待をあらたにしました。

最後は兵庫県立長田高校音楽部の若いコーラスに元気をもらい充実したコンサートだったと思います。

難病患者の方々も車椅子などで20人余り参加して下さり広い栄光教会の会堂も300人程の出席者で補助椅子まで動員されました。

わがクラブのメネツ福田素子さんの素晴らしい司会ですべてがスムーズに運ばれていったのも嬉しいことでした。

今田 和子

曲の練習を無事に終わりました。

宝塚クラブの「プアナビヴァイオレット」は経験者ですが初めてフラをやった、と言う他クラブメネツも

いて全く先
の见えない
スタートで
した。幸い、怪
我人の私に



代わって素
晴らしい指導をして下さった若林弘子メネツのお蔭で、何とかなる、と全員で気持ちを1つにしました。

前夜祭のコンセプトは「みんなでハワイアンを楽しもう」です。衣装を揃え、元気に楽しくフラを踊ります。前夜祭参加者のドレスコードは勿論「ハワイアン」です。

本番まであと2回のお稽古できっと拍手喝さいの盛り上がりをお見せできると思います。

Aloha !

石田由美子

「渚でフラナイト」西日本区に フラグループ誕生！

2015年6月12日(金)第18回西日本区大会前夜祭に女性メン・メネツ約10名のフラグループが誕生します。グループ名は「マイカイ・フラ・クラブ」。大阪センテニアルクラブ、大阪なかのしまクラブ、そして宝塚クラブのフラガール達。同時に大阪センテニアルクラブが中心になってこのために結成された「マイカイ・ウクレレ・クラブ」も華々しくデビューです。

大阪なかのしまクラブの江見淑子プログラム実行委員長から前夜祭アトラクションのプロデュースの依頼を受け理事通信3月号で募集した結果、今回の運びになりました。

4月11日(土)、午後から大阪YMCAで第1回レッスンをもち、ウクレレバンドの演奏に合わせて2

【今月のみ言葉】

前回まで取り上げてきた三つの幸いの言葉は、いずれも、神の前にへりくだり、自分の力に頼るのではなく、神に一切を委ねて生きていこうとする人々の幸いについて述べられていました。今回取り上げるこの三番目の至福の言葉も、同様の観点から理解できるように思います。

ここでは「義に飢え渴く人々」の幸いについて語られていますが(ルカ福音書では「飢えている人々」)、義に飢え渴くとは一体どういうことでしょうか。冒頭の「義」という言葉は「正義」と言い換えることができますが、具体的に何が真の正義かということは必ずしも明らかではありません。この点は、言い争う者同士、あるいは交戦国同士が常に自らを正義の立場におき、相手を糾弾することにも示されています。事実、正義の基準は往々にしてそれを語る人間の中にあり、それぞれが自分の立場から

都合よくこの言葉を使っているようにも思わされま
す。

しかし、聖書における「義」の主体は人間ではなく、
常に神です。そしてそこでは、神と人間との正しい
関係が前提とされ、何よりも神の意志(御旨)、すな
わち人間を救おうとする神の計画こそが神の義で
あるわけです。

そのような義に飢え渴く者、つまり神の義を渴望
する者は満たされるとこの言葉は述べられていま
す。つまり、自己に頼ろうとするのではなく、ひたす
ら神の義(救い)を追い求める者は、その魂の飢え
と渴きを満たされるのです。

嶺重 淑

YMCA だより



1. 総主事就任祝福式、感謝

第10代神戸YMCA総主事に就任となった井上真
二総主事の就任祝福式が4月19日(日)に神戸栄
光教会において行われました。式には、神戸YM
CAに連なる多くの方々以外にも全国のYMCA総
主事や関係の方、また姉妹提携YMCAとなる世
界5カ国からのゲスト、それ以外にも兵庫県知事や
行政関係の方など、300名を超えるの方々にお越し
いただき、新たな門出を祝っていただきました。井
上新総主事自身も、改めて自分の置かれた立場
への期待の重さを感じたといわれていましたが、こ
れからも多くの方に期待されるYMCAであり続け
られるよう歩んでまいりますのでよろしくお願いいま
す。

2. 新年度始まる

4月になり、新たな歩みを始めていますが、神戸学
園都市では、新たに認定子ども園となる「神戸学園
都市YMCAこども園」が58名の園児を迎え開園し
ました。まったく集団が始めての乳児幼児ばかりで
すが、学園都市ウエルネスセンターのメンバーの

方がだっこボランティアをしていただいたり、YMC
Aのつながりで暖かく保育を行っています。また西
宮では人事異動があり、サッカー・野外活動担当
には「阪田晃一」が余島より来ました。バザーなど
に共に歩いていくようになりますが、よろしく願い
します。

3. 今後の予定

1)2015年度 神戸YMCA創立記念日礼拝

メッセージ:菅根 信彦 牧師

「一粒の麦 ～源流を心に刻んで～」

日 時:2015年5月8日(金)午後6:30～8:00

会 場:日本基督教団 神戸教会

(神戸市中央区花隈町9番16号)

2)リーダー委嘱式

神戸YMCAは600名ほどのボランティアの働きに
よって他の団体とは大きく違う活動を行っていま
すが、そのリーダーのみなさんに一年の働きを委嘱
する委嘱式と研修会を5月17日(日)に行います。
研修を通じて神戸YMCAの働きを知ってもらい、
より主体的な活動展開ができるように行っていま
すが、研修・委嘱式の開催については毎年ワイズの
皆さんの激励もいただいています。場所時間詳細
は未定ですが、ぜひ彼らの歩みを支えていただき
ますようお願いいたします。

3)神戸キリスト教青年会総会

神戸YMCAには「公益財団法人神戸YMCA」
「学校法人神戸YMCA学園」「社会福祉法人神戸
YMCA福祉会」と3つの法人により様々な働きをこ
の地で行っていますが、その全部の働きについて
報告・協議を行う神戸キリスト教青年会の総会が5
月29日に行われます。ワイズの有志の方々には総
会構成員を引き受けていただいています。総会
構成員以外の方もこの1年の歩みと新年度の計画
についてお話しする機会となりますのでぜひご参
加ください。

日 時:5月29日(金)18時半より

場 所:兵庫県教育会館(予定)